

石岡市の家計簿

市では、税金や国からの補助金などがどのくらい入り、どのように使われているかという、市の家計簿ともいえるべき財政事情書を年2回（2月・8月）公表しています。

今回は、令和4年12月31日現在の財政状況をお知らせします。

令和4年度一般会計予算

収入と支出の状況

令和4年度一般会計の当初予算額は352億6000万円でしたが、前年度からの繰越額39億900万円、補正予算額31億5604万円を加えて、12月末の予算現額は423億2505万円です。12月末までの収入済額は240億1847万円（予算に対する収入割合は56.7%）、支出済額は190億1239万円（予算に対する支出割合は44.9%）です。

令和4年度特別会計予算

収入と支出の状況

特別会計は、使用料や保険料など特定の収入で、特定の事業を行う場合に設ける会計です。現在、市には九つの特別会計があります。

特別会計全体の当初予算額（企業会計を除いた額）は171億4661万円でしたが、補正予算額3億8562万円を加えて、12月末の予算現額は、175億3223万円です。12月末までの収入済額は101億4735万円（予算に対する収入割合は57.9%）、支出済額は99億7769万円（予算に対する支出割合は56.9%）です。

■企業会計の収入と支出

水道事業会計

		予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4月～12月)	予算に対する割合
収益的収入	収入	5億8,060万円	3億4,972万円	60.2%
および支出	支出	5億9,552万円	2億2,554万円	37.9%
資本的収入	収入	3億2,772万円	1億180万円	31.1%
および支出	支出	4億2,394万円	1億6,269万円	38.4%

公共下水道事業会計

		予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4月～12月)	予算に対する割合
収益的収入	収入	24億7,337万円	14億8,576万円	60.1%
および支出	支出	21億1,334万円	5億265万円	23.8%
資本的収入	収入	8億3,301万円	1,497万円	1.8%
および支出	支出	19億3,084万円	6億3,018万円	32.6%

農業集落排水事業会計

		予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4月～12月)	予算に対する割合
収益的収入	収入	4億6,989万円	2億9,395万円	62.6%
および支出	支出	3億4,200万円	8,355万円	24.4%
資本的収入	収入	171万円	120万円	70.2%
および支出	支出	1億9,949万円	1億555万円	52.9%

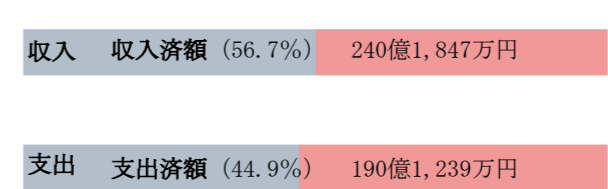
※水道事業・公共下水道事業・農業集落排水事業については、使用料により運営される企業会計となっています。

■特別会計の収入と支出

	予算現額 (12月末)	収入済額 (4～12月)	予算に対する割合	支出済額 (4～12月)	予算に対する割合
国民健康保険	76億6,642万円	46億9,243万円	61.2%	45億2,720万円	59.1%
駐車場	1,440万円	1,848万円	128.3%	413万円	28.7%
霊園事業	1,227万円	1,618万円	131.9%	662万円	54.0%
介護保険	84億7,492万円	45億638万円	53.2%	44億8,323万円	52.9%
介護サービス事業	3億1,840万円	1億4,825万円	46.6%	2億2,363万円	70.2%
後期高齢者医療	10億4,582万円	7億6,563万円	73.2%	7億3,280万円	70.1%
合計	175億3,223万円	101億4,735万円	57.9%	99億7,761万円	56.9%

一般会計の執行状況

予算現額 423億2,505万円



市税負担の状況

(上段：対予算、下段：対収入済額)

市民1人当たり	1世帯当たり
133,392円	302,200円
107,670円	243,926円

人口 71,812人
世帯数 31,698世帯
(令和4年12月31日現在)

■一般会計支出

	予算現額 (12月末)	支出済額 (4～12月)	予算に対する割合	説明
議会費	2億5,612万円	1億9,938万円	77.8%	議員報酬・議会運営等の経費
総務費	31億1,946万円	18億8,905万円	60.6%	庁舎管理・市税の賦課徴収・選挙等の経費
民生費	140億6,389万円	74億4,977万円	53.0%	福祉事業・生活保護等の経費
衛生費	28億2,969万円	14億1,722万円	50.1%	医療・環境対策・ごみ処理等の経費
農林水産業費	10億3,638万円	6億9,673万円	67.2%	農林水産業の振興等の経費
商工費	8億7,518万円	6億483万円	69.1%	商工業の振興等の経費
土木費	104億3,203万円	22億5,767万円	21.6%	道路・公園等の建設や維持管理の経費
消防費	15億1,248万円	10億373万円	66.4%	消防・防災・救急活動・消防団等の経費
教育費	40億8,255万円	21億341万円	51.5%	学校・公民館・図書館等の経費
公債費	38億2,599万円	13億8,948万円	36.3%	市債(借入金)の返済経費
その他	2億9,128万円	112万円	0.4%	労働費・災害復旧費・諸支出金・予備費
合計	423億2,505万円	190億1,239万円	44.9%	

■支出の予算に対する割合について

土木費は、事業完了後の支払いが多いため、割合が低く、その他の科目も、繰出金など年度末の状況を勘案し支出するものが多いため、現時点で割合が低めです。

■一般会計収入

	予算現額 (12月末)	収入済額 (4～12月)	予算に対する割合	説明
市税	95億7,914万円	77億3,197万円	80.7%	市民税や固定資産税など
地方譲与税	4億5,277万円	2億9,129万円	64.3%	国税から配分される収入
地方消費税交付金	16億3,290万円	12億8,002万円	78.4%	地方消費税から交付される収入
地方交付税	65億4,600万円	66億3,429万円	101.3%	国から交付される収入
分担金・負担金	1億6,819万円	1億121万円	60.2%	受益者からの分担金・負担金など
使用料・手数料	2億1,133万円	1億4,231万円	67.3%	施設の使用料や証明手数料など
国庫支出金	107億3,301万円	46億6,770万円	43.5%	国から特定事業に交付される補助金など
県支出金	26億5,539万円	5億6,633万円	21.3%	県から特定事業に交付される補助金など
諸収入	4億9,979万円	2億4,993万円	50.0%	預金利子や貸付金元利収入など
市債	60億6,730万円	0万円	0.0%	公共施設整備等のための借入金
その他	37億7,923万円	23億5,342万円	62.3%	法人事業税交付金、地方特例交付金など
合計	423億2,505万円	240億1,847万円	56.7%	

■収入の予算に対する割合について

国・県支出金などは、多くは事業完了後の収入となるため、現時点での割合は低くなっています。市債は、事業完了後に借り入れるため、現時点では未収入です。

市の財産とは？

財産とは、家計にたとえると、貯金や持ち家のことをいいます。

市が所有している財産のうち、土地・建物の主なものは、市役所庁舎・小中学校・公民館などの施設やその敷地などです。

基金は、将来のために蓄えておく預貯金のことです。必要に応じて取り崩して利用しています。主なものは財政調整基金(約34億円)、減債基金(約13億円)、公共施設整備基金(約21億円)、学校施設等整備基金(約13億円)などがあります。

市債(借入金)とは？

市債とは、一般家庭でいう住宅ローンなどの長期借入金のことです。道路整備や施設の長寿命化など大規模な事業を実施するときに利用します。大きな施設は、長期間、世代を超えて市民に利用されるため、市民が公平に負担するという観点から、整備時に借り入れし、時間をかけて返済します。

令和4年12月31日現在の市債残高は約426億円で、令和3年12月末より10億円ほど減っています。

市が所有している資産

土地	200万142.78平方メートル
建物	26万4,621.08平方メートル
基金	139億8,881万円
有価証券・出資金など	4億806万円

市の借入残高 (令和4年12月末現在)

会計名	市債残高 (借入残高)
一般会計	284億4,352万円
介護サービス事業	830万円
水道事業	13億2,622万円
公共下水道事業	113億6,410万円
農業集落排水事業	14億6,037万円
合計	426億251万円